

天文4

## 「令和4年の天文イベント」

天文担当 鈴木 淳

## ■ しぶんぎ座流星群の観察

令和4年が始まりましたが、今年最初の天文イベント「しぶんぎ座流星群」の撮影にチャレンジしました。



2022. 1. 4 鹿児島市平川町

1月3日の深夜から4日の夜明け前まで月明かりの影響がなく、天候にも恵まれていたので、多くの流星を観察できると期待したのですが、あまり流星が出現しませんでした。また、しぶんぎ座流星群の放射点は北の方角なので、北を中心にカメラを構えていましたが、撮影できませんでした。上の写真は天頂付近を東から西に流れた流星をとらえたものです。流星は広い視野で観察することが大事だと実感させられました。

## 【令和4年その他の天文イベント】

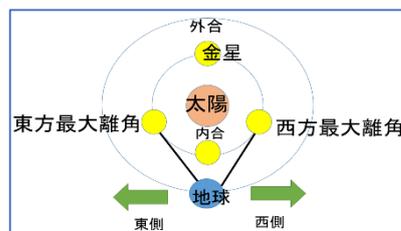
これからしぶんぎ座流星群以外で観察できる天文イベントを流星群、月、惑星の順で紹介しましょう。

## ■ 令和4年の主な流星群

流星群名	極大日	流星群名	極大日
こと	4/23	りゅう	10/9
みずがめ $\eta$	5/6	オリオン	10/22
うしかい	6/28	しし	11/18
みずがめ $\delta$	7/28	ふたご	12/14
やぎ	7/30	こぐま	12/23
ペルセウス	8/13		

## ■ 3月20日 金星が西方最大離角

(明け方、東の空で金星が明るく見える。)



金星が太陽から最も西側に離れる西方最大離角となり、明け方、東の空で明るく

なります。天体望遠鏡で観察すると、半月状になっている様子を観察できます。

## ■ 5月1日 金星と木星が接近

5月1日、日の出前の4時30分ごろ、東の空で金星と木星が接近して見えます。肉眼では金星と木星が区別できず、1つの星のように見えると予想されます。双眼鏡を片手に見え方を比べながら観察するとよいでしょう。

## ■ 11月8日 皆既月食



2019. 10. 2 始良市

11月8日の皆既月食は全国で見られます。今回の皆既月食は月が欠け始めて見

える時間が18時17分、完全に太陽の影に隠れる食の最大が19時59分と観察しやすい時間帯での月食に起こります。また、食の最大の時の高さが約30度と見やすい角度で観察できると期待されています。

## ■ 12月1日 火星が地球に接近

火星は、およそ2年2か月の周期で接近します。地球との距離が約8100万km、光度は-1.8等になると予想されています。12月初めの頃は東の空、高さ約30度で赤く輝くでしょう。